

議案第51号

令和元年度宝塚市病院事業会計補正予算（第4号）

資料3 病院事業会計への財政支援理由

1 病院事業会計が市に繰出しを求めた理由

市立病院における収益増による収支改善の流れを次年度も続けていくため、病院運営における懸案事項である資金不足額を削減し、経営を安定化させるため市からの財政支援を求めました。
令和元年度に発生した一時借入金残高を圧縮するとともに、次年度に向けて資金不足額を軽減させて、次年度での早期の収支均衡を図るため、基準外繰入金4億円により経営の安定化を図ります。

2 経営指標等

(1) 資金不足額及び資金不足比率推移

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)	令和元年度 (補正後見込み)
資金不足額（千円）	271,427	727,087	1,306,613	1,213,551	2,231,465	1,831,465
資金不足比率（%）	2.7	6.9	12.3	12.0	20.4	16.7

(2) 長期借入金年度末残高推移

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)	令和元年度 (補正後見込み)
他会計借入金（千円）	1,850,000	2,150,000	2,100,000	1,950,000	1,950,000	1,950,000
うち固定負債に計上(*1)	1,850,000	1,550,000	1,400,000	1,700,000	1,400,000	1,400,000
うち流動負債に計上(*2)	0	600,000	700,000	250,000	550,000	550,000

※上記とは別に看護寮借上げの敷金として10,000千円借入

(*1,*2) 長期借入金のうち1年以内に返済期日が到来するものについては固定負債から流動負債に移る

(3) 一時借入金年度末残高推移

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)	令和元年度 (補正後見込み)
一時借入金（千円）	900,000	1,000,000	600,000	1,400,000	2,000,000	1,600,000

(4) 未処分利益剰余金推移

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)	令和元年度 (補正後見込み)
未処分利益剰余金（千円）	1,289,579	1,033,448	847,757	258,175	-280,736	119,264

(注) (1)～(4)の令和元年度の見込みは、3月補正予算後の金額

3 全国の（長期・短期）借入金残高上位10団体（平成29年度決算統計より）

(単位：千円)

団体名	都道府県	市町村	平成29年度末				(参考) 平成30年度末				
			固定負債		流動負債		計	固定負債		流動負債	
			長期借入金	長期借入金	一時借入金	計		長期借入金	長期借入金	一時借入金	計
1	北海道	函館市			4,060,000	4,060,000			4,300,000	4,300,000	
2	青森県	一部事務組合下 北医療センター			3,849,847	3,849,847			3,393,384	3,393,384	
3	兵庫県	西宮市	3,437,365	3,900	190,000	3,631,265	3,510,605	9,450	0	3,520,055	
4	兵庫県	芦屋市	3,092,210	340,400		3,432,610	2,751,810	340,400	0	3,092,210	
5	兵庫県	川西市	2,400,000		850,000	3,250,000	2,400,000		450,000	2,850,000	
6	愛知県	津島市	1,467,735	84,580	1,450,000	3,002,315	1,383,155	84,580	1,000,000	2,467,735	
7	神奈川県	平塚市	3,000,000			3,000,000	3,500,000			3,500,000	
8	兵庫県	宝塚市	1,410,000	700,000	600,000	2,710,000	1,700,000	250,000	1,400,000	3,350,000	
9	神奈川県	厚木市	2,313,853	33,147	180,000	2,527,000	2,280,660	33,193	800,000	3,113,853	
10	青森県	青森市			2,250,000	2,250,000			2,220,000	2,220,000	